

令和3年度四街道市水道事業決算について

・経営状況

令和3年度の収益的収支については、収益総額が令和2年度に比較して4,657万1,457円(2.7%)の減で16億9,052万3,313円となりました。これに対する費用は、費用総額で令和2年度に比較して9,733万7,514円(6.6%)の増で15億6,734万634円となりました。

収支内訳は、営業収益13億1,735万7,095円に対し営業費用は15億5,978万9,661円で、差し引き2億4,243万2,566円の営業損失となり、営業外収支の3億7,217万6,062円の利益を加え、特別損失656万817円を差し引いた令和3年度の純利益は1億2,318万2,679円となり、令和2年度に比較して1億4,390万8,971円(53.9%)の減益になりました。

・建設関係

令和3年度の建設改良事業については、配水管では大日地先、旭ヶ丘地先及びみそら地先ほかで約4,800メートル、また、基幹管路である8・9号井の導水管の更新工事を行い、耐震性の強化を図りました。

浄水場施設では、第2浄水場の受変電設備他及び第3浄水場の濃縮槽設備の更新工事を行い、施設の機能維持を図りました。